

応募締切 (応募方法は裏面参照)

8月16日(金)
消印有効

啄木学級

ふるさと

故郷講座

「自分の心の呼吸を故山の子弟の胸奥に吹き込みたい」
そう願った啄木は明治39年、浪民尋常高等小学校
代用教員として教壇に立ちました。

日時 令和6年 9月7日(土)

13:15 受付開始

13:30 開講
・校歌斉唱「春まだ浅く」
・講演
・対談 (16:00 終了予定)

会場 浪民公民館 大会議室 (盛岡市浪民字鶴塚55番地)

定員 50名 (応募者多数の場合は抽選)

受講料 無料

第1部:講演 「手紙からみる啄木と胡堂」

13:40～

NPO 法人野村胡堂・あらえびす記念館協会副理事長

講師 八重嶋 勲 氏

第2部:対談 「啄木と胡堂の交流について」

14:55～

八重嶋 勲 氏・鳥取 邦美 氏
(石川啄木記念館主任学芸員)

講師

やえしま いさお
八重嶋 勲 氏



1938年紫波町生まれ。1958年より1999年まで41年間盛岡市役所に勤務。退職後、野村胡堂書簡の解説と整理にあたり、「野村胡堂・あらえびす未簡集」(2004年紫波町発行)の編集に携わる。2003年より2012年まで紫波町彦部公民館長。歌人。特定非営利活動法人野村胡堂・あらえびす記念館協会副理事長。岩手県歌人クラブ顧問。歩道短歌会同人・歩道岩手の会副会長。紫波短歌クラブ代表。現代歌人協会・日本歌人クラブ会員。令和5年10月に、野村胡堂の青春時代を書簡から読み解いた「学友からの手紙 野村胡堂の青春を育んだ書簡群」(録播堂出版)を出版、胡堂に宛てた手紙の中には学友石川啄木のカンニング事件の顛末が綴られたものもみられる。

主催:(公財)盛岡観光コンベンション協会 TEL (019) 621-8800

共催:盛岡市(公財)盛岡市文化振興事業団 石川啄木記念館

啄木学級 故郷講座 応募方法

定員 50名 (応募数が定員を超える場合は抽選)

受講料 無料

締切日 8月16日(金)消印有効

往復はがき(一人1枚)に下記記入例の通り明記の上、
申込先までご応募ください。

(電話・FAX・eメール等での応募はできません。)

*結果発表は返信はがきの発送をもって代えさせていただきます。

無料送迎バス

往路：盛岡駅西口バスターミナル
(駅2階直結) 12:30 発
→ 渋民公民館 13:15 着

復路：渋民公民館 16:15 発
→ 盛岡駅西口バスターミナル
(駅2階直結) 17:00 着

申込先 〒028-4195 岩手県盛岡市渋民字泉田 360 盛岡市役所玉山総合事務所 3階
石川啄木記念館 臨時窓口 「啄木学級」係

【お問合わせ】 TEL 019-683-2315 / FAX 019-683-3119
(受付時間：平日9時～17時)

返信用宛名に
ご自身の住所・氏名の
記入をお忘れなく!!

往復はがき記入例

郵便往復はがき

63 日本郵便 NIPPON

返信

お名前

住所

①「啄木学級」申込
②郵便番号・住所
③氏名(ふりがな)
④電話番号
⑤無料送迎バス利用の有無
(利用なしの場合も記入を
お願いします。)

〈折れ線〉

郵便往復はがき

63 日本郵便 NIPPON

028 4195

往信

石川啄木記念館臨時窓口
「啄木学級」係

盛岡市渋民字泉田 360
盛岡市役所玉山総合事務所 3階

〈折れ線〉

石川啄木記念館

貴重な直筆書簡など、300点以上の啄木ゆかりの資料を展示。人間・石川啄木の生涯を肌で感じることができます。

改修工事に伴い休館中

令和7年1月リニューアルオープン(予定)

〒028-4132 岩手県盛岡市渋民字渋民 9
TEL 019-683-2315 FAX 019-683-3119
<https://www.mfca.jp/takuboku/>



もりおか啄木・賢治青春館

1910年(明治43年)に竣工した旧第九十銀行を保存活用して、啄木と宮沢賢治が青春を育んだ盛岡の街と2人の青春時代を紹介しています。

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目 1-25
TEL・FAX 019-604-8900
<https://seishunkan.jp>



啄木新婚の家

石川啄木が堀合節子との新婚生活を始めた家。随筆「我が四畳半」に新婚当時の様子が書かれています。

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通三丁目 17-18
TEL 019-624-2193